



日本共産党 区議会議員

石田 ちひろ

日本共産党品川区議控室 TEL 03-5742-6818
すずらん通り事務所 TEL 03-5462-2133

2011年7月31日
ちひろニュースNo.19

ますます暑くなる夏 熱中症対策したいけど…



昨年、区内で熱中症で搬送された人は166人。今年はそれを上回るのでは…と多くの人が心配をしています。

「クーラー点けてくても点けられない」

節電の夏、区としても25%の電力削減をかかれています。しかし、「節電を意識するあまり健康を害さないように注意を」とも呼びかけています。私も「我慢せずに、クーラーは点けて、涼しい場所を確保しよう」と呼びかけてきました。

ところがある日、高齢の女性から「ちひろさん、私、クーラー点けたいし、暑いのもつらいけど、電気代が跳ね上がるのが怖くて点けられないの。昨年はそれで3人も友達が亡くなったの…」と訴えられました。

その女性は生活保護で暮らす80歳の方でした。生活保護世帯には、冬の暖房費としての冬季加算は出ますが、夏季加算はありません。

国会でも共産党の田村智子参議院が質問し、生活保護世帯へのエアコン購入・設置の支援が実現しました。そうなる次は夏季加算こそが必要です。低所得世帯の支援と共に引き続き求めていきます。

避難世帯にクーラー設置

福島から品川の区民住宅に避難している世帯にクーラー設置が実現しました。

私も、6月議会の本会議で、被災者の方たちへの支援策として、「暑い夏に向け、エアコンの設置を国や東電に求め、設置が遅れるならば、区が設置すること」を求めました。区は、区独自で進める考えはないと答弁。

都議会でも共産党は、都営住宅の避難世帯にエアコン設置など生活用品の設置を求めてきました。都は都営住宅を応急仮設住宅と位置付け、エアコン設置を決定。それに伴ない、区も区民住宅を応急仮設住宅と位置付け、このたび設置が実現しました。

避難者を受け入れている区民住宅のオーナーさんも、「心配していた。自分のことのようにうれしい」と大変喜んでいました。

皆さんからのご意見・ご要望お寄せください。



地域のちょこっとうれしい話

福島県から品川に避難している小学6年生のNちゃんが、地元で頑張っていたバレーボールを、品川でも更に頑張り、全日本小学生フアミリーマーケットカップ・全国大会へと出場が決まりました。

地域・学校の協力



Nちゃんの家は、原発事故によって故郷を追われました。避難所を4カ所転々とさせられ、子どもを守りたいとの一心で、親戚を頼り品川に入りました。

親戚が借りてくれたアパートに、友人家族3世帯で避難生活。地域の方が私たち(共産党)に「避難者の住宅確保と生活支援を」と相談に来ました。すぐに品川区と直接交渉し、区民住宅が確保されました。地域の方の協力で子ども達も浅間台小学校の受け入れが決まっています、すばやい対応に驚きました。

全国大会出場のそもそものは、浅間台小にはバレーボールクラブが

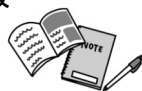
ないため、校長先生の配慮で立会地域のバレーボールクラブに入ってもらったことからでした。

バレーボールが支えに

お母さんは「なにしろ、バレーボールがあつたことで、心の支え・元気にやっけていく支えになった」と、地域の方や校長先生がたに心から感謝しているとのことでした。

私も浅間台小の卒業生でバレーボールもやっていたので、他人事に思えず、地域の方から聞いて、一緒に道端で喜び合いました。被災の支援に関わった地域の人たちも、とても喜んでいました。

まだまだ不安



家計もとても厳しく、いつまで品川にいられるのかかわらない中、「子どもたちの中学校進学、更には卒業までいられたらいいのだけど」と。品川でも自治体として出来ることを求めています。

東日本大震災青年ボランティア大募集!!

日程:8月18(木)夜~21日

宮城県石巻市への復興ボランティアです。救援物資を手渡したり、側溝の泥かき、要望の聞き取りなど、やることは山ほどあるそうです。息の長い支援が必要です。是非一緒に行きましょう!(私もいきます!)

無料 法律相談

とき 8月24日(水)

時間 18:00~

場所 すずらん事務所

弁護士さんと呼んで話をうかがいます。ご相談の際は、前もってご連絡ください。

TEL 03-5462-2133

